

# Yell ～絆を深めて Keep Smile～

第16号 令和2年6月12日(金)

## 分散登校だからこそできることシリーズ PART4

先生方によるメッセージ特集も4回目を迎えました。一つの学習を6回も教えていると、よりきめ細やかな指導をすることができます。

専科指導の担当は、専門性の高い指導を心がけ、担任の先生は、心のケアをしながら子どもたちを見守っています。

以下に6年生の先生方の熱い思いをお伝えします。



6年1組 平崎 里奈

6～8支部のみなさんへ

今日は1～5支部のみんなが元気に登校してきました。朝からみなさんが書いた黒板を見て、隠された文字を一生懸命探しながら心のつながりを実感していましたよ。

また、保健の授業では、いつもよりもたくさんの人が発表をしたり、身体を向けて友達の発表を聞いて自然と拍手をしたりと、とても前向きな姿勢で学習に取り組んでいました。

さらに！いつもと違うメンバーが黒板を消したり配りものをしたりと、少しずつ色々な人がチャレンジする姿勢が見えてきて、とても嬉しい1日でした。勇気を出してチャレンジするから成長することができますね。

人数が少ない今、一日家にいられる今、たくさんのことにチャレンジできます。みんなで前を向いて、自分の殻を打ち破って、どんどんチャレンジしてみてください。みんながそろそろ日まであと少し！頑張ろう！

6年2組 瀧口 明

6～8支部のみなさんへ

今日登校した、1支部から5支部の間は、みんなの目標を掲示してある写真を一人一人確認していました。みんながどんな目標を立てているのか、成長した姿を見るのを楽しみにしているように先生は思いました。

この14日間は6年2組にとって、とても貴重な2週間ですね。教室という同じ場所にいなくても、仲間と約束した目標を達成するために頑張れるか。たとえ達成できなくても、一生懸命に取り組む「姿勢」が大切だと思います。絶対諦めない。最後まで頑張ってほしい！

1支部から5支部の間は、配布物を自主的に配り、物が落ちていたらさりげなく拾う、自ら仕事を見つけて「考動」していました。6-2の仲間が成長して全員集合するのが先生はとても楽しみです。ラストスパート！6-2のみんな、頑張れ！！

6年3組 村田 和也

6～8支部のみなさんへ

1～5支部の友達はいつも元気いっぱいです！校長先生の授業では、「本当に人数が少ないんかね？」と言われるほどのパワフルさでした。教室では、にぎやかな声飛びかいていましたよ。みなさんの想像通りの教室です。そんな1～5支部の友達も登校した時には、6～8支部のみんながかいてくれた黒板を笑顔で見ている人や絵の中に隠された名前を大きな声で当て合っている人、メッセージの花を進んでかいている人がいて、6～8支部のみんなに会いたい気持ちがあふれている人ばかりでした。

分散登校も残り半分です。一週間後には、一回りも二回りも成長した姿で、みんなが顔合わせできるようにがんばって乗り切りましょう！「はなれていても心は一つ！！！」

## 分散登校でも、いつも以上に学習の充実を図ります！



「なんと、ホウセンカがこんな色になりました！」  
「おお！すごい！」



教科担任制では、専科制度が充実しています。分散登校でも、充実した学習をすることができるよう、工夫をしています。

## 今、この一瞬にありがとう！

放課後、また子どもたちが、下足のところに来て掃除を始めました。

「今、自分にできることをしよう！」

ほんの小さな取組が、やがて大きな力となり、一つにまとまっていくことを願っています。

来週末には、いよいよ全員が再開できることでしょう。全員が揃う日が楽しみです。

